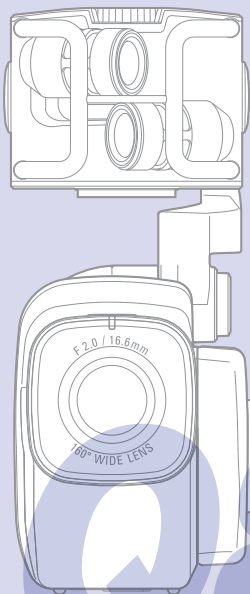


# ZOOM®

# Q8

## Handy Video Recorder



### ユーザーガイド

ご使用になる前に  
「安全上の注意」を  
必ずお読みください

© 2015 ZOOM CORPORATION

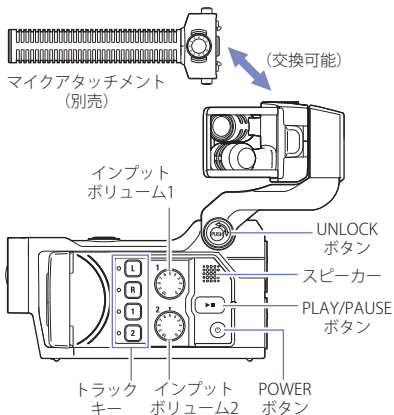
本ユーザーガイドの一部または全部を  
無断で複製／転載することを禁じます。

## 目次

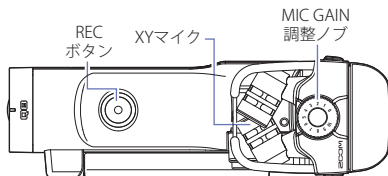
目次	1	再生する	28
各部の機能	2	削除する	31
マイクについて	5	ミキサー画面の設定	32
インプット1/2にマイクを接続する	7	ヘッドフォン/ライン出力、 HDMI出力	40
ディスプレイ一覧	8	USB接続	41
電池の充電	11	LCD ROTATION、ファイル一覧	43
電源を入れる/切る	12	システムの設定	44
日時の設定	13	ファームウェアの バージョンアップデート	45
SDカードの初期化	14	故障かな?と思ったら	46
レコーディングモードについて	15	仕様	47
録音するトラックの選択	19	安全上の注意	48
録音レベルの調節	21	使用上の注意	49
画角を調節する	22	電池についての安全上の 注意とお願ひ	50
録画する	23		
音声のモニター設定	24		
レコーディングモードの設定	25		
カメラの設定	27		

## 各部の機能

### ■本体左側面

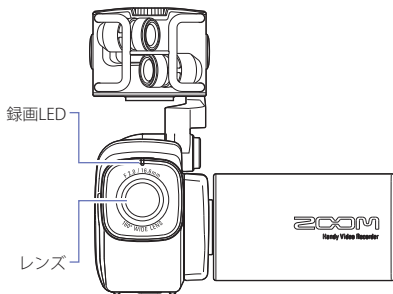


### ■本体上面

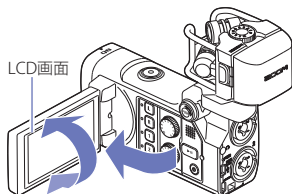


# 各部の機能のつづき

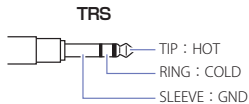
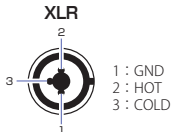
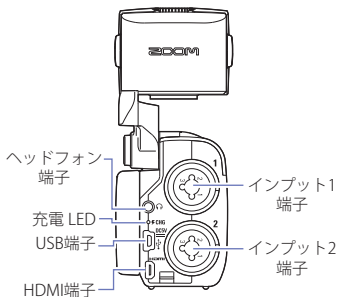
## ■本体前面



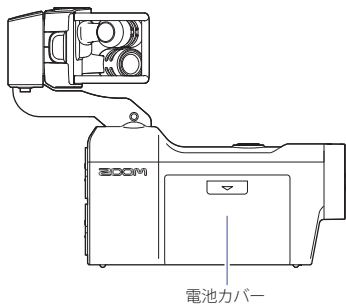
LCD 画面の開閉・回転



## ■本体背面



## ■本体右側面

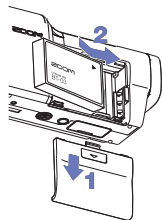


電池カバー

## MEMO

## 電池の取り付け方

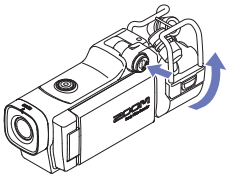
- 1 電池カバーを下方にスライドして取り外します。
- 2 図の向きに合わせて電池をセットして、電池カバーを取り付けます。



## マイクについて

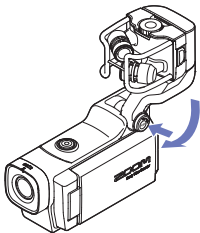
Q8に付属している XY マイクは、目的に応じて他のマイクアタッチメントに付け替えることができます。

### ■マイクを引き出す



1. マイクアームの UNLOCK ボタンを押しながら、マイクが固定される位置まで引き起こす。

### ■マイクを収納する



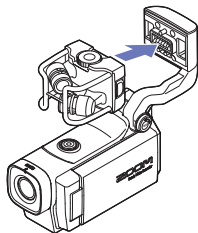
1. マイクアームの UNLOCK ボタンを押しながらマイクを折りたたむ。

#### ⚠ 注意

UNLOCK ボタンを押さずにマイクアームに無理な力を加えないでください。  
本体を破損する恐れがあります。

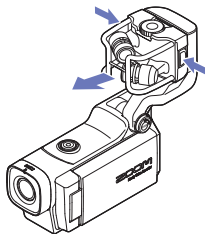


### ■マイクの取り付け



1. マイクを本体に取り付け、ロックされる位置まで押し込む。

### ■マイクの取り外し



1. マイクの左右にあるボタンを押しながら本体から引き抜く。

#### ⚠ 注意

- 取り外すときは無理な力を加えないでください。マイクおよび本体が破損するおそれがあります。
- 録画中にマイクを取り外すと、録画が終了します。

## インプット1/2にマイクを接続する

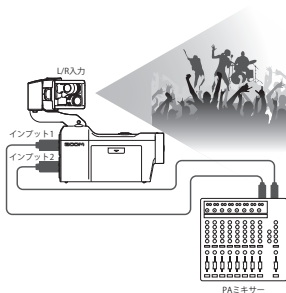
**Q8**のインプット1/2にはマイクやミキサーなどを接続できます。XYマイクの入力（L/R入力）とインプット1/2の入力を合わせて、同時に最大4トラックの録音が可能です。

### ■接続例

場面に応じて、次のような録音が可能です。

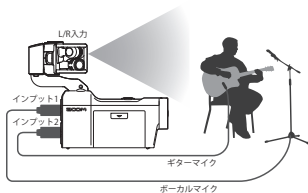
#### コンサートの撮影

- L/R入力のマイク…ステージの演奏。
- インプット1/2…ミキサーからのライン出力。



#### ギター演奏の撮影

- L/R入力のマイク…ボーカル・ギター用のオフマイク録音。
- インプット1…ボーカル用マイク
- インプット2…ギター用オンマイク



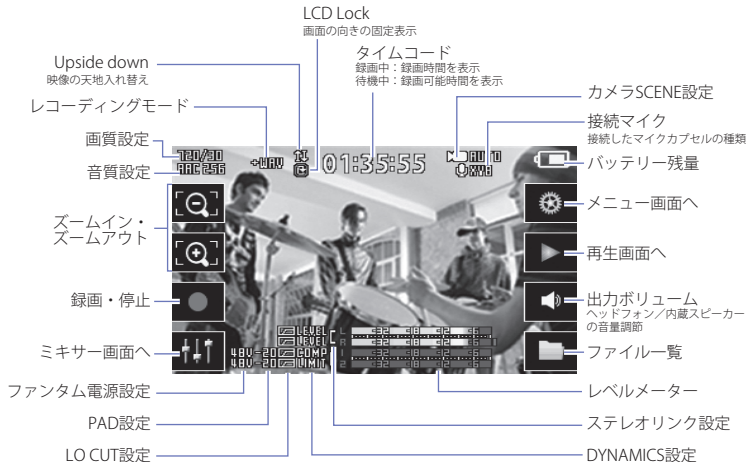
### MEMO

ダイナミックマイク、コンデンサーマイクを接続する場合は、XLRプラグをインプット1/2に接続します。コンデンサーマイクにはファンタム電源(+12V/+24V/+48V)を供給することもできます。(→36ページ)



# ディスプレイ一覧

## ■基本画面



### MEMO

- ・ ボタン以外の部分をタッチするか、一定時間操作を行わないと、ボタン表示が消えてレベルメーターのみが表示されます。

# ディスプレイ一覧のつづき

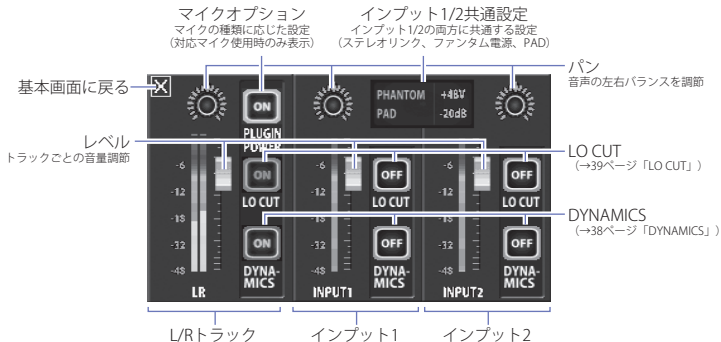
## 再生画面



### MEMO

- ・一定時間操作を行わないと、ビデオ映像のみの表示になります。ボタンを再度表示したいときは、画面をタッチしてください。
- ・再生画面にレベルメーターを表示することができます。(→ 44 ページ「システムの設定」)

## ■ミキサー画面

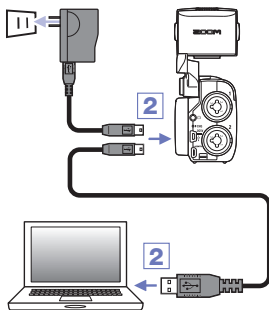


### MEMO

インプット 1/2 にステレオリンクを設定した場合は、ミキサー画面の表示が変化します。(→ 35 ページ「ステレオリンクの設定」)



## 電池の充電



1. **Q8**の電源を OFF にする。
2. USB 電源（起動しているパソコン、または別売の AC アダプター ZOOM AD-17）に接続する。  
電池充電中は**Q8**背面の充電 LED が点灯し続けます。
3. 充電が完了したら、USB 電源からケーブルを取り外す。  
充電が完了すると充電 LED が消灯します。

### MEMO

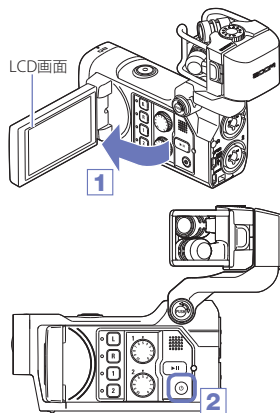
電池が 100% 充電されるまで、パソコンに接続した場合でおよそ 4 時間 30 分、AC アダプターを使用した場合でおよそ 2 時間 45 分かかります。（所要時間は状況により変動します）


### 注意

- 電源が入っている時は充電されません。
- 電池を発熱、破損、劣化させる原因になるおそれがあるので、周囲温度が 5℃～35℃の範囲で充電してください。
- 充電完了後は、ケーブルを挿したまま長時間放置しないでください。
- その他、電池の取り扱いについては、「電池についての安全上の注意とお願い」（→ 50 ページ）の内容に従ってください。

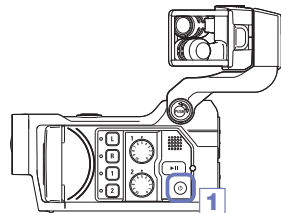
## 電源を入れる／切る


### ■電源を入れる



1. LCD 画面を開く。
2.  を押す。

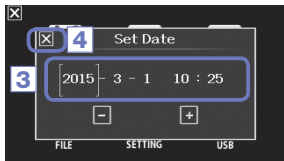
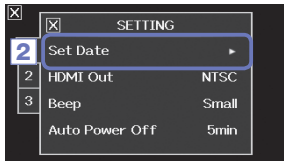
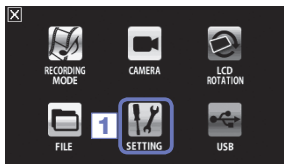
### ■電源を切る



1.  を長押しする。  
「Goodbye See You!」のメッセージが表示され、電源が OFF になります。

## 日時の設定

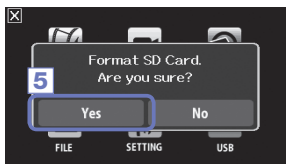
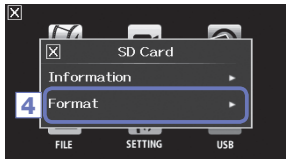
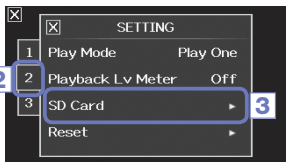
日時を設定しておくことでファイルに録画日時を記録することができます。




1. メニュー画面で  をタッチする。
2. サブメニューで「Set Date」をタッチする。
3. 変更する項目をタッチして選択し、  をタッチして現在の日時に合わせる。
4. 設定を終えたら、 をタッチしてサブメニューを閉じる。

## SDカードの初期化

SDカードを**Q8**用に初期化します。



1. メニュー画面で  をタッチする。
2. **2** をタッチする。
3. サブメニューで「SD Card」をタッチする。
4. サブメニューで「Format」をタッチする。

5. 確認の画面で「Yes」をタッチする。

SDカードの初期化が実行されます。「No」を選択した場合、SETTINGメニューに戻ります。初期化終了後、「Done」と表示され、SD Cardメニューに戻ります。

### MEMO

SDカードのプロテクトをONにしていると、初期化できません。

### 注意

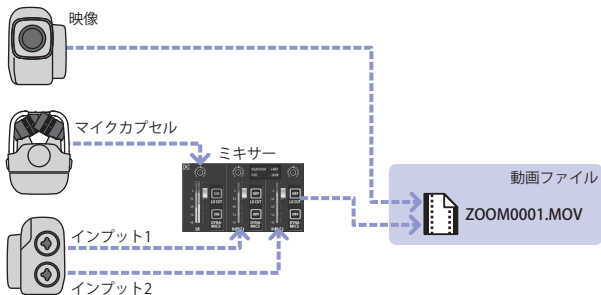
- 新規にご購入いただいたSDカードは、性能を最大限に発揮させるため、必ず**Q8**で初期化してください。
- SDカードを初期化すると、それまで保存されていたデータはすべて消去されます。

## レコーディングモードについて

**Q8**は動画のファイルと同時に、ミックス前の音声ファイルを個別に保存することができます。レコーディングモードの変更は、RECORDING MODE メニューで行います。(→ 25 ページ「レコーディングモードの設定」)

### ■ MOV モード

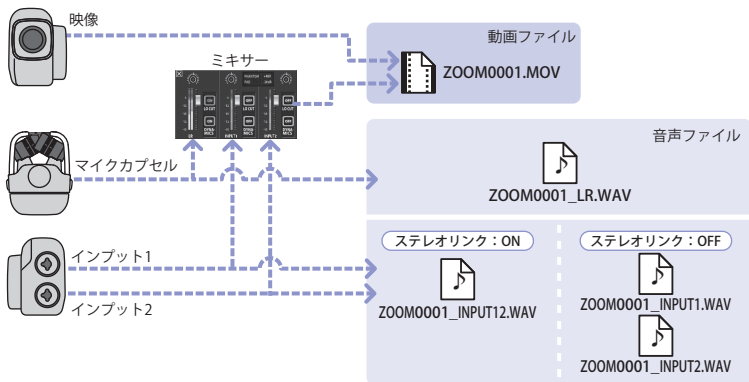
マイクカプセルの L/R 入力と、外部入力 1/2 からの計 4 チャンネル分の音声をステレオにミックスして、映像と合わせた 1 つの動画ファイル (MOV 形式) として保存します。





## ■ MOV+WAV モード

動画ファイルと同時に、トラックごとの音声を音声ファイル（WAV形式）に保存します。マイクカプセルのL/R入力と、外部入力1/2の音声がそれぞれ別のファイルになります。



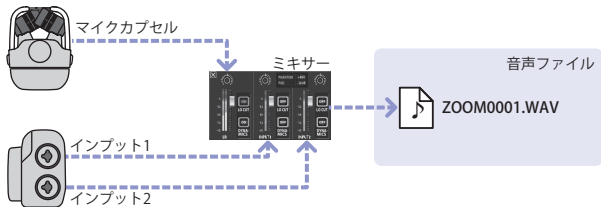
### MEMO

- MOV+WAV モードで選択できる録音フォーマットは 44.1/48kHz 16/24bit の WAV フォーマットのみです。
- MOV+WAV モードでは、HDMI TV から音声を出力することができません。
- 音声ファイルにはミキサーのレベル、パンを通らない音声が保存されます。

## レコーディングモードについてのつづき

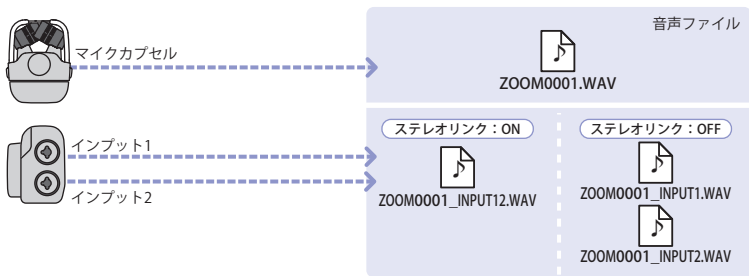
### ■ STEREO AUDIO モード

マイクカプセルの L/R 入力と、外部入力 1/2 からの計 4 チャンネル分の音声をステレオにミックスして、1 つのステレオ音声ファイルとして保存します。映像は記録しません。



## ■ MULTI AUDIO モード

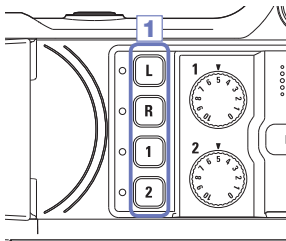
マイクカプセルの L/R 入力、外部入力 1/2 の音声を、それぞれ別の音声ファイル（WAV 形式）として保存します。映像は記録しません。



### MEMO

- MULTI AUDIO モードで選択できる録音フォーマットは 44.1/48kHz 16/24bit の WAV フォーマットのみです。
- MULTI AUDIO モードでは、各トラックの ON/OFF によって、作成されるファイル名が異なります。（→ 19 ページ「録音するトラックの選択」）
- MULTI AUDIO モードでは、HDMI TV から音声を出力することができません。
- 音声ファイルにはミキサーのレベル、パンを通らない音声が保存されます。

## 録音するトラックの選択



1. 録音したいトラックのトラックキーを押す。

### MEMO

選択されたトラックキーはインジケーターが赤く点灯し、入力されている音声をヘッドフォン出力／ラインアウトからモニターできるようになります。

2. インプット 1/2 をステレオとして扱う場合（ステレオリンク）は、インプット 1/2 両方のトラックキーを同時に押す。

ステレオリンクを解除する場合は、もう一度インプット 1/2 両方のトラックキーを同時に押します。

### MEMO

L/Rトラックのステレオリンクを解除することはできません。

### MEMO

ステレオリンクの設定は、ミキサー画面のインプット 1/2 共通設定から行うこともできます。  
(→ 35 ページ)

## MOV+WAV モードで録音した場合のファイル名

録音したトラック	ファイル名	内容
L/R 入力	ZOOMnnnn.WAV	ステレオファイル
インプット 1	ZOOMnnnn_INPUT1.WAV	モノラルファイル
インプット 2	ZOOMnnnn_INPUT2.WAV	モノラルファイル
インプット 1/2 (ステレオリンク)	ZOOMnnnn_INPUT12.WAV	ステレオファイル

## MULTI AUDIO モードで録音した場合のファイル名

1 番目のファイル名は“ZOOMnnnn.WAV”になり、2 番目以降のファイル名にはトラック名が追加されます。

## ・L/R 入力 ON

録音したトラック	ファイル名	内容
L/R 入力	ZOOMnnnn.WAV	ステレオファイル
インプット 1	ZOOMnnnn_INPUT1.WAV	モノラルファイル
インプット 2	ZOOMnnnn_INPUT2.WAV	モノラルファイル
インプット 1/2 (ステレオリンク)	ZOOMnnnn_INPUT12.WAV	ステレオファイル

## ・L/R 入力 OFF、インプット 1/2 を ON (ステレオリンクあり)

録音したトラック	ファイル名	内容
インプット 1/2 (ステレオリンク)	ZOOMnnnn.WAV	ステレオファイル

## ・L/R 入力 OFF、インプット 1/2 を ON (ステレオリンクなし)

録音したトラック	ファイル名	内容
インプット 1	ZOOMnnnn.WAV	モノラルファイル
インプット 2	ZOOMnnnn_INPUT2.WAV	モノラルファイル

## ・インプット 1 のみ

録音したトラック	ファイル名	内容
インプット 1	ZOOMnnnn.WAV	モノラルファイル

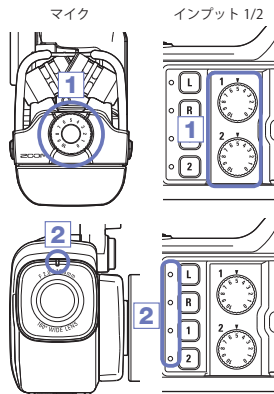
## ・インプット 2 のみ



録音したトラック	ファイル名	内容
インプット 2	ZOOMnnnn.WAV	モノラルファイル

※ファイル名の「nnnn」は 4 桁の数字

## 録音レベルの調節

録音レベルは手動で調節します。



1. XYマイクの場合、マイクの  を回す。  
インプット 1/2 の場合、本体左側面の  を回す。
2. 大きい音量が入っても録画 LED またはトラックキーの LED が点滅しないレベルに調節する。

### MEMO

- ・ 入力クリップすると、録画 LED とトラックキーの LED が点滅します。

## 画角を調節する

デジタルズームの倍率を切り替えて、5段階で画角を調節することができます。



1. 基本画面で $\left[ \text{+} \right]$ 、 $\left[ \text{-} \right]$ をタッチする。

$\left[ \text{+} \right]$ :画角が狭くなります。

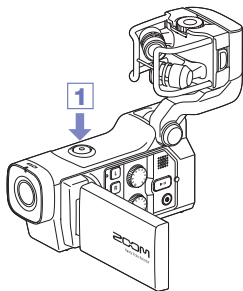
中心部を切り取って撮影します。


$\left[ \text{-} \right]$ :画角が広くなります。

より広い範囲を撮影することができます。

## 録画する

基本画面からボタン1つで録画が開始されます。



1. 準備が整ったら、を押す。

録画が開始されます。

録画中はレンズ上部の録画 LED が赤く点灯します。

2. 録り終わったら、もう一度 を押す。

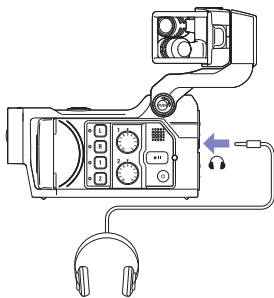
### MEMO





- 録画中にカードへの転送速度が間に合わなかった場合、「Low Speed Card !」と表示され停止します。これを避けるため、クラス 10 以上のカードの使用を推奨します。また、[www.zoom.co.jp](http://www.zoom.co.jp) では、使用可能な SD カード情報を公開しています。
- 録画の詳細な設定については、RECORDING MODE メニューで行います。(→ 25 ページ「レコーディングモードの設定」)



## 音声のモニター設定

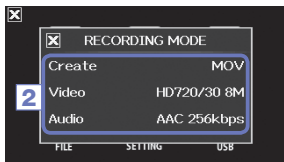
録画している音声をヘッドフォン端子からモニターすることができます。




1. 本体背面のヘッドフォン端子にヘッドフォンなどを接続する。
2. モニター音量を調節するには、画面の  をタッチする。
3. サブメニューで   をタッチする。
4. 設定を終えたら、 をタッチしてサブメニューを閉じる。

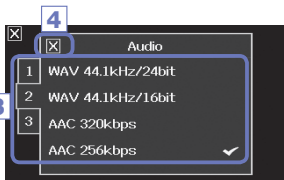
## レコーディングモードの設定


作成するファイルの種類、録画時の解像度・フレーム数や音質などを変更できます。画質・音質を上げると、録画可能な時間は減少します。



1. メニュー画面で  をタッチする。
2. サブメニューで設定したい項目をタッチする。
3. サブメニューで設定値をタッチする。

Video、Audio で隠れている項目を表示するには、**1** **2** **3** をタッチしてください。



4. 設定を終えたら、 をタッチしてサブメニューを閉じる。

### RECORDING MODE

Create：作成するファイルの種類（→15 ページ「レコーディングモードについて」）

設定	説明
MOV	動画＋音声が収録された MOV ファイル。
MOV+WAV	MOV ファイルに加えてトラック個別の WAV ファイルを保存。
STEREO AUDIO	音声のみをステレオ WAV ファイルに保存。
MULTI AUDIO	4 チャンネルの音声を複数の WAV ファイルに保存。

## Video：録画時の解像度とフレーム数

設定	画像サイズ	フレーム数/秒	説明	ファイルサイズ
3M HD/30 24Mbps	2304 x 1296	30	FullHD より高い画素数での録画。	大 ↑
HD 1080/30 24Mbps	1920 x 1080	30	HD テレビでの再生。	
HD 1080/30 16Mbps	1920 x 1080	30	SD カード容量の節約と HD テレビでの再生。	
HD 720/60 15Mbps	1280 x 720	60	動きの早いシーンの録画。	
HD 720/30 8Mbps	1280 x 720	30	HD テレビやパソコンでの再生。	
WVGA/60 8Mbps	800 x 480	60	SD カード容量の節約と動きの早いシーンの録画。	
WVGA/30 5Mbps	800 x 480	30	SD カード容量の節約。	

## Audio：録画時の音質

設定	説明	ファイルサイズ
WAV 96kHz/24bit	圧縮を行わない WAV フォーマットで、音質重視の録画に向いています。 サンプリング周波数 (kHz) / 量子化ビット数 (bit) の数値が大きいほど、高音質になります。	大 ↑
WAV 96kHz/16bit		
WAV 48kHz/24bit		
WAV 48kHz/16bit		
WAV 44.1kHz/24bit		
WAV 44.1kHz/16bit		
AAC 320kbps	圧縮を行う AAC フォーマットで、SD カードの容量を節約できます。 ビットレート (bps) の数値が大きいほど、高音質になります。	小 ↓
AAC 256kbps		
AAC 192kbps		
AAC 128kbps		
AAC 64kbps		



## MEMO

レコーディングモードの設定が MOV+WAV、MULTI AUDIO の場合、選択できる録音フォーマットは 44.1/48kHz 16/24bit の WAV フォーマットのみです。

## カメラの設定

撮影状況に合わせてカメラの設定を変更できます。




1. メニュー画面で  をタッチする。
2. サブメニューで設定値をタッチする。
3. 設定を終えたら、 をタッチしてサブメニューを閉じる。

### CAMERA




Scene：撮影時の周囲の状況（シーン）に応じたカメラの設定

設定	説明
Auto	自動的に最適な設定を行います。
Concert Lighting	ライブやコンサートなど、強いライトがあるシーンに適した設定を行います。
Night	夜間や暗いシーンに適した設定を行います。

Upside Down：動画の天地を入れ換え

設定	説明
On	映像を 180° 回転させた動画を保存します。  を上下逆に設置する場合などに使用します。
Off	映像を回転しません。

Self Timer：セルフタイマーの設定（LCD 画面を回転した場合のみ使用できます）

設定	説明
Off	セルフタイマーを使用しません。
3 sec	 を押してから 3 秒後に録画を開始します。
5 sec	 を押してから 5 秒後に録画を開始します。
10 sec	 を押してから 10 秒後に録画を開始します。

## 再生する

録画した動画を再生します。



1. を押すか、基本画面で をタッチする。

最後に録画した動画が再生されます。

一定時間操作を行わないと、ビデオ映像のみの表示になります。ボタンを再度表示したいときは、画面をタッチしてください。

2. 別のファイルを再生したい場合は、 を押すか画面をタッチしてから、 をタッチする。

3. 再生を終了するには、 をタッチする。

基本画面に戻ります。

### ● その他の操作

前後の動画を再生	一時停止中に  または  をタッチ
ジャンプ	再生中に画面のバーをタッチし、移動したい位置へスライド (→ 29 ページ)
一時停止	再生中に画面をタッチ
一時停止解除	一時停止中に  をタッチ
音量調節	または  をタッチして、サブメニューの  または  をタッチ

### MEMO

- **QE** で撮影された動画しか再生することができません。
- HDMI OUT に HDMI ケーブル (別売) を接続すると、映像を外部出力することができます。(→ 40 ページ「HDMI 出力」)
- 撮影した動画をパソコンで再生する場合は「QuickTime」を使用してください。「QuickTime」はアップル社のホームページからダウンロードすることができます。

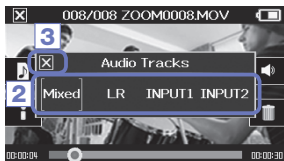
## 再生するのつづき

### ■再生位置を移動



### ■再生する音声の選択

MOV+WAV、MULTI AUDIO モードで録画した動画の場合、再生する音声を選択できます。



1. 再生位置バーをタッチし、移動したい位置までスライドする。

画面から指を離すと、その位置から再生を開始します。

1. 再生画面の **D** をタッチする。



2. サブメニューで再生する音声ファイルをタッチする。

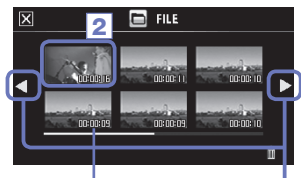
設定	説明
Mixed	ミックスされた音声再生します。
LR	L/R 入力の音声再生します。
INPUT 12	ステレオリンクしたインプット 1/2 の音声再生します。
INPUT 1	インプット 1 の音声再生します。
INPUT 2	インプット 2 の音声再生します。


3. 設定を終えたら、**X** をタッチしてサブメニューを閉じる。

## ■ファイル一覧から再生



1. 基本画面で  をタッチするか、またはメニュー画面で  をタッチする。  
ファイル一覧画面が表示されます。



2. 再生するファイルをタッチする。  
サブメニューが表示されます。  
「Play Back」でファイルを再生します。
3. 再生を終了するには、 をタッチする。  
ファイル一覧画面に戻ります。

ファイルの長さ

画面切り替え

## 削除する

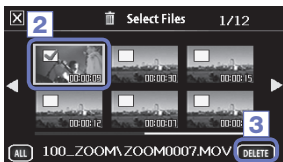
動画を削除し、メディアの空き容量を増やすことができます。



1. ファイル一覧画面で  をタッチする。

動画の一覧画面が表示されます。

◀ ▶ をタッチして画面を切り替えます。



2. 削除する動画をタッチして選択する。

選択した動画にチェックマークが付きます。

手順2を繰り返して、複数の動画にチェックを付けることができます。

3. **DELETE** をタッチする。

4. 確認の画面で「Yes」をタッチする。

選択した動画が削除されます。

### MEMO

- 動画の再生画面で  をタッチしても削除することができます。
- MOV+WAV、MULTI AUDIO モードで記録した動画の場合、関連する音声ファイルもまとめて削除されます。



## ミキサー画面の設定

### ■ミキサー画面の操作



1. 基本画面で **↑↓** をタッチする。  
ミキサー画面が表示されます。
2. 設定したい機能をタッチする。  
機能ごとの設定画面などが表示されます。

#### 数値を増減する



**+** **-** をタッチして値を調節するか、  
スライダーをタッチしてスライドする。

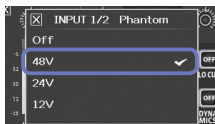
**RESET** で初期値に戻る。

#### 設定値を切り替える



ボタンをタッチして、  
表示されるサブメニューで  
設定を変更する。

#### 一覧から選択する

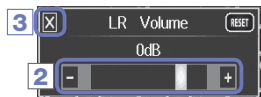
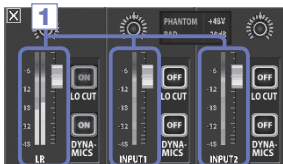


リスト表示で項目をタッチする。

## ミキサー画面の設定のつづき

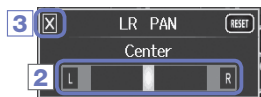
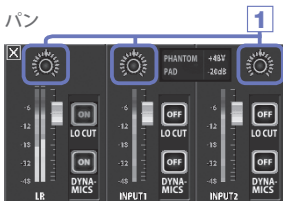
### ■ レベル、パンの調節

#### レベル



1. ミキサー画面で調節するチャンネルのフェーダーをタッチする。
2. 表示されるサブメニューで **+** **-** をタッチするか、スライダーを動かして調節する。
3. 設定を終えたら、**X** をタッチしてサブメニューを閉じる。

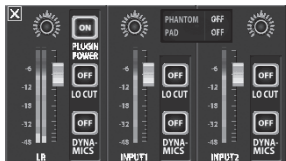
#### パン



1. ミキサー画面で調節するチャンネルのパンをタッチする。
2. 表示されるサブメニューで **L** **R** をタッチするか、スライダーを動かして調節する。
3. 設定を終えたら、**X** をタッチしてサブメニューを閉じる。

## ■マイク種類別の設定

LR 入力では、**Q8**に接続したマイクカプセルの種類に応じて、固有の設定ができます。



### プラグインパワー対応のマイクカプセル

**Q8**にプラグインパワー対応のマイクを接続した場合、外部入力端子へのプラグインパワー供給の有無を設定できます。(→ 38 ページ「PLUGIN POWER」)



### MS 方式のマイクカプセル

**Q8**に MS 方式のアタッチメントなどを接続した場合、サイドマイクレベルを調節できます。

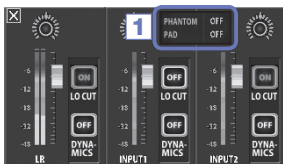
#### MEMO

MS マイクの音声は、ステレオ方式の音声に変換して録音されます。

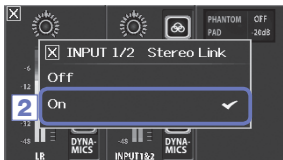
## ミキサー画面の設定のつづき

### ■ステレオリンクの設定

ステレオリンクを設定すると、インプット 1/2 をステレオとして扱うことができます。



1. ミキサー画面のインプット 1/2 共通設定をタッチする。
2. サブメニューで「INPUT 1/2 Stereo Link」の設定を変更する。
3. 設定を終えたら、をタッチしてサブメニューを閉じる。

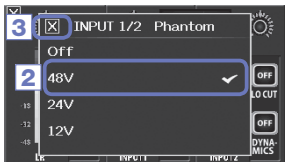


#### MEMO

ステレオリンクの設定は、インプット 1/2 両方のトラックキーを同時に押して行うこともできます。(→ 19 ページ)

## ■ファンタム電源

インプット 1/2 はファンタム電源に対応しています。+12V、+24V、+48V の電源を供給できます。



1. ミキサー画面のインプット 1/2 共通設定をタッチする。
2. サブメニューで「INPUT 1/2 Phantom」の設定を供給したい電圧に変更する。
3. 設定を終えたら、 をタッチしてサブメニューを閉じる。

### MEMO

+ 48V 以外の電圧でも動作するコンデンサーマイクの場合、電圧を下げると **消費電力** を抑えることができます。

## ■ PAD（入力信号のレベルを減衰させる）

出力基準レベルが +4dB のミキサー出力などには、入力信号のレベルを -20dB することで対応できます。




1. ミキサー画面のインプット 1/2 共通設定をタッチする。
2. サブメニューで「INPUT 1/2 PAD」の設定を「-20dB」に変更する。
3. 設定を終えたら、 をタッチしてサブメニューを閉じる。

## ミキサー画面の設定のつづき

### ■ EXT MS MATRIX

インプット 1/2 に入力した MS 方式のステレオマイクの信号を、通常のステレオ L/R 信号に変換します。録音する際には、インプット 1/2 をステレオリンクする必要があります。



1. インプット 1/2 両方のトラックキーを同時に押して、ステレオリンクを設定する。
2. ミキサー画面の  をタッチする。
3. 表示されるサブメニューで「EXT MS Matrix」の設定を変更する。

MS-MATRIX の設定画面が表示されます。

SETTING :

設定	説明
Off	MS-MATRIX を無効にします。
In1=Mid, In2=Side	インプット 1 を Mid マイク、インプット 2 を Side マイクに割り当てます。
In1=Side, In2=Mid	インプット 1 を Side マイク、インプット 2 を Mid マイクに割り当てます。

Mid Level :


センターの音を拾う単一指向性マイク (Mid) のレベルを調節します。

ミュート、- 48.0 ~ + 12.0dB の間で設定できます。

Side Level :

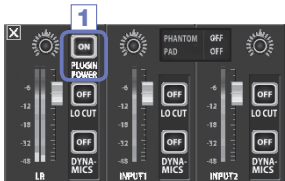
左右の音を拾う双指向性マイク (Side) のレベルを調節します。

ミュート、- 48.0 ~ + 12.0dB の間で設定できます。

4. 設定を終えたら、 をタッチしてサブメニューを閉じる。

## ■ PLUGIN POWER

プラグインパワー対応マイクに電源を供給します。マイクを接続する前に次の設定を行います。



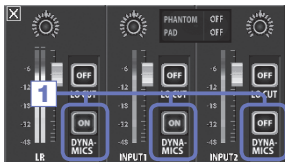
1. ミキサー画面で「PLUGIN POWER」をタッチする。  
タッチするたびに ON/OFF が切り替わります。

### MEMO

プラグインパワー対応のマイクカプセルを接続した場合に使用できます。

## ■ DYNAMICS

音声のダイナミクスを圧縮するデジタルエフェクトです。音量差が少なくなるように補正を行います。



1. ミキサー画面で調節するチャンネルの「DYNAMICS」をタッチする。
2. 表示されるサブメニューで「DYNAMICS」の設定を変更する。
3. 設定を終えたら、をタッチしてサブメニューを閉じる。

設定	説明
Off	DYNAMICS を無効にします。
Limiter	入力信号が一定のレベルを超えたときに圧縮し、音量を一定以下に抑えます。突発的なピークを抑え、聴きやすい音で録音します。
Compressor	高いレベルの音を圧縮し、低いレベルの底上げを行います。バンド演奏などを録音する際、音圧を上げて迫力のある音にすることができます。
Leveler	低いレベルの音が続くと入力信号を増幅し、音量が均一になるように調節します。コンサート演奏中と MC のように音量差が大きい場合に有効です。

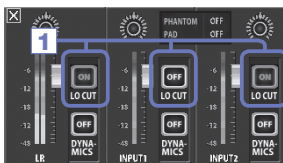
### ⚠ 注意

音声ファイルのフォーマットに WAV 形式 96kHz を選択した場合、DYNAMICS 機能は使用できません。

## ミキサー画面の設定のつづき

### ■ LO CUT (低域カット)

風雑音やボーカルのポップノイズなどをカットすることができます。



1. ミキサー画面で調節するチャンネルの「LO CUT」をタッチする。
2. 表示されるサブメニューで「Lo Cut」の設定を変更する。
3. 設定を終えたら、**X**をタッチしてサブメニューを閉じる。



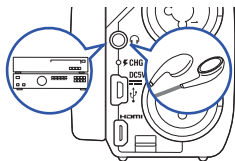
設定	説明
Off	Lo Cut を無効にします。
80Hz	80Hz 以下の音声をカットします。
120Hz	120Hz 以下の音声をカットします。
160Hz	160Hz 以下の音声をカットします。



## ヘッドフォン／ライン出力、HDMI 出力

### ■ヘッドフォン／ライン出力

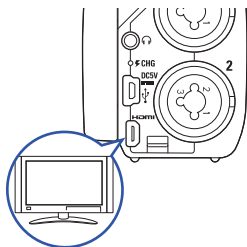
ヘッドフォンを使用したり、外部オーディオ機器のアンプを利用して音声を聴くことができます。



1. **Q8**のヘッドフォン端子に、ヘッドフォンやオーディオ機器のステレオミニプラグケーブルを接続する。
2. **Q8**で動画を再生する。

### ■HDMI 出力

HDMI ケーブルを使用して、**Q8**の動画を HDMI 対応 TV に表示させることができます。



1. **Q8**の HDMI 端子と TV を、HDMI ケーブル（市販品）で接続する。
2. **Q8**で動画を再生する。

#### MEMO

TV によってサポートされている音声フォーマットの種類が異なるため、正しく再生できない場合があります。

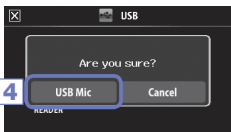
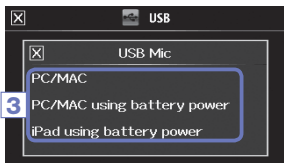
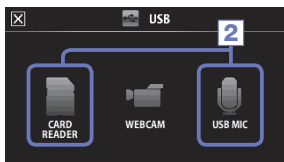
#### 注意





- **Q8**側の端子は HDMI マイクロ端子（Type D）です。市販の HDMI ケーブルを使用する場合は、片方の端子が **Q8**と接続するための HDMI マイクロ端子（Type D）で、もう片方がお使いの TV に合った形状の HDMI 端子の、High Speed HDMI Cable（カテゴリ 2 ケーブル）を使用してください。
- 録画中に HDMI ケーブルの抜き差しを行うと、録画／録音は停止します。

## USB 接続

パソコンや iPad と USB ケーブルで接続し、カードリーダーや USB マイクとして使用したり、Web カメラとして動画と音声のストリーミングを行うことができます。

### ■カードリーダーや USB マイクとして使う（パソコン／iPad）



1. メニュー画面で  をタッチする。  
USB メニューが表示されます。
2.  (CARD READER) または  (USB MIC) をタッチする。
3. サブメニューで「PC/MAC」「PC/MAC using battery power」(USB Mic のみ)「iPad using battery power」のいずれかをタッチする。
4. 確認の画面で「Card Reader」または「USB Mic」をタッチする。
5. USB ケーブルでパソコンや iPad に接続する。  
**Q8** が認識され、使用できる状態になります。
6. 終了するには、パソコンで USB 接続解除の操作を行い、USB ケーブルを取り外して、 をタッチする。  
iPad との接続や USB マイクの場合は、そのまま取り外すことができます。

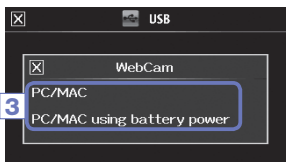
#### MEMO



- ・パソコンと接続した場合は、USB から電源を供給できます。iPad と接続した場合は、USB から電源は供給できません。
- ・iPad と接続するには、iPad Camera Connection Kit（別売）が必要です。
- ・USB パスパワー供給能力の低いパソコンで使用する場合は、ファンタム電源を使用したい場合は、「PC/MAC using battery power」を選択してください。

## ■ WEB カメラとして使う（パソコン）

### MEMO

WEB カメラとして使用する場合は、ZOOM の WEB サイト（[www.zoom.co.jp](http://www.zoom.co.jp)）からオーディオドライバをダウンロードしてインストールする必要があります。



1. **Q.E** をパソコンと USB ケーブルで接続して、メニュー画面で  をタッチする。  
USB メニューが表示されます。
2.  (WEBCAM) をタッチする。
3. サブメニューで「PC/MAC」「PC/MAC using battery power」のいずれかをタッチする。
4. 確認の画面で「WebCam」をタッチする。
5. パソコンのストリーミングアプリケーションなどで、**Q.E** を WEB カメラとして使う。
6. 終了するには、メニュー画面で「EXIT」をタッチして、USB ケーブルを取り外す。

### MEMO

- ・ 最高で HD720p の画質の動画、PCM48kHz/16bit の音声を同時にパソコンへ送ることができます。
- ・ パソコンの再生信号を **Q.E** から出力することはできません。

### ディレイの設定

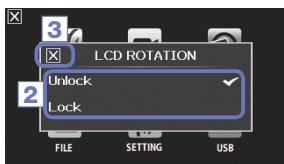
WEB カメラとして使用中、ストリーミングアプリケーションにリップシンク機能がない場合は、音声の遅延時間を選択して映像とのタイミングを合わせることができます。



1. 画面の **Delay** をタッチする。
2. サブメニューで **+** **-** をタッチして遅延時間を調節する。

# LCD ROTATION、ファイル一覧

## ■ LCD ROTATION

LCD 画面表示の向きを固定できます。




1. メニュー画面で  をタッチする。
2. サブメニューで設定値をタッチする。
3. メニュー画面に戻るには、 をタッチする。  
サブメニューが閉じます。


設定	説明
Unlock	画面の向きを LCD 画面の回転に合わせます。
Lock	画面の向きを現在の状態で固定します。

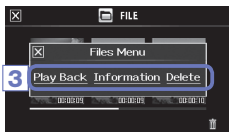
## ■ ファイル一覧

SD カードに保存された動画ファイルをサムネイル形式で一覧表示して、動画の再生を行うことができます。



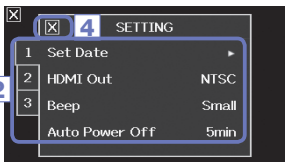
1. メニュー画面で  をタッチする。  
ファイル一覧画面が表示されます。  
◀ ▶ をタッチして画面を切り替えます。

2. サムネイルをタッチする。
3. サブメニューで設定値をタッチする。  
「Play Back」でファイルを再生します。  
「Information」でファイル情報を見ることができます。  
「Delete」でファイルを削除します。
4. メニュー画面に戻るには、 をタッチする。



## システムの設定

**Q8**のシステム関連の設定を行います。




1. メニュー画面で  をタッチする。

2. サブメニューで設定したい項目をタッチする。

隠れている項目を表示するには、**1** **2** **3** をタッチしてください。

3. サブメニューで設定値をタッチする。

4. メニュー画面に戻るには、 をタッチする。

サブメニューが閉じます。

設定	説明
Set Date	内蔵時計の日時を設定します。(→ 13 ページ「日時の設定」)
HDMI Out	HDMI 端子から出力するビデオ方式を NTSC/PAL のいずれかに設定します。日本国内では NTSC が標準です。
Beep	本製品起動時や操作中のスピーカー音の有無を設定します。Off、Small、Large から選択できます。
Direct Monitor	USB マイクとして使う場合に、入力音声を直接モニターするかどうか選択します。
Auto Power Off	電池での動作中に録画やその他の操作を行わない状態が続いたとき、自動的に電源が切れるように設定できます。Off、2分、5分、10分から選択できます。
Play Mode	複数ファイルの連続再生の有無を選択します。Play One、Play All から選択できます。
Playback Lv Meter	再生画面のレベルメーター表示の有無を設定します。
SD Card	SD カードの空き容量の確認や初期化を行います。(→ 14 ページ「SD カードの初期化」)
Reset	画質や音質、シーン設定などの設定内容を工場出荷時の状態に戻します。
Information	<b>Q8</b> のシステムバージョンを表示します。




## フームウェアのバージョンアップデート

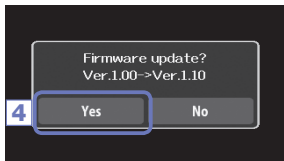
必要に応じて、フームウェアのバージョンアップデートを行います。

### MEMO

フームウェアのバージョンは SETTING メニューの Information で確認することができます。



1. バージョンアップデート用ファイルをSDカードのルートディレクトリにコピーする。  
最新のバージョンアップデート用ファイルは [www.zoom.co.jp](http://www.zoom.co.jp) からダウンロードできます。
2. SD カードを本体のカードスロットに差し込む。
3. バージョンアップデート画面が表示されるまで、 を押しながら  を押して起動する。
4. 表示されたバージョンアップデート内容でよければ、「Yes」をタッチする。
5. バージョンアップデートが完了して「Complete!」と表示されたら、 を1秒以上押し続けて終了する。



### 注意

電池残量が少ないと、バージョンアップデートできません。

## 故障かな？と思ったら

**Q8**の動作がおかしいと感じられたときは、まず次の項目を確認してください。

### 録画／再生のトラブル

- ◆ 音が出ない、もしくは非常に小さい
  - ・ モニターシステムの接続、およびモニターシステムの音量を確認してください。
  - ・ **Q8**の音量が下がっていないか確認してください。
- ◆ 録音した音が聞こえない、もしくは非常に小さい
  - ・ 付属のXYマイクを使用している場合は、マイクを向ける方向が適切かどうか確認してください。
  - ・ 入力レベルの設定を確認してください。(→21ページ)
  - ・ ミキサー画面のレベルの設定を確認してください。(→33ページ)
  - ・ 入力端子にCDプレーヤーなどを接続しているときは、接続した機器の出力レベルを上げてみてください。
  - ・ ミキサー画面でPADが適切な設定になっていることを確認してください。(→36ページ)
- ◆ 録画／録音できない
  - ・ SDカードに空き容量があることを確認してください。(→44ページ)

### USB 接続のトラブル

- ◆ USB 端子をパソコンに接続すると、電源供給に関するエラーメッセージが表示される
  - ・ パソコンのUSB端子の供給可能な電力を超えると、エラーになることがあります。その場合は以下の方法で使用してください。USB接続を行う場合はパソコンを再起動し、**Q8**のUSBメニューで「PC/MAC using battery power」を選択する。またはACアダプタを使用する。

# 仕様

記録メディア	SD/SDHC/SDXC カード (最大 128GB)
撮像素子	1/3 インチ 3M pixels CMOS センサ
レンズ	固定焦点 (36cm ~∞)、F2.0、焦点距離 約 16.6mm (35mm 換算)
動画フォーマット	MPEG-4 AVC/H.264 (MOV)
動画解像度	3M HD (2304 × 1296) 30fps、HD1080p 30fps、HD720p 60fps、HD720p 30fps、VWGA 60fps、VWGA 30fps
音声フォーマット	WAV (量子化ビット数: 16/24bit、サンプリング周波数: 44.1/48/96kHz) AAC (ビットレート: 64 ~ 320kbps、サンプリング周波数: 48kHz)
音声機能	ローカット (80Hz, 120Hz, 160Hz)、ダイナミクス (Limiter, Compressor, Leveler)
映像機能	5 段階デジタルズーム、シーンセレクト (Auto/Concert Lighting/Night) セルフタイマー (Off/3sec/5sec/10sec)
ディスプレイ	2.7" Wide フルカラー LCD、タッチスクリーン対応
L/R 入力	XY マイク: XYQ-8 XY ステレオ方式 120° 最大入力音圧: 140dBspl 入力ゲイン: -∞ ~ 52dB 入力換算雑音: -120dBu 以下
INPUT1/2	入力端子: TRS/XLR コンボジャック 入力ゲイン (PAD OFF): -∞ ~ 55dB 入力ゲイン (PAD ON): -∞ ~ 35dB 入力インピーダンス: 1.8k Ω 以上 最大許容入力レベル: +22dBu (PAD ON) ファンタム電源: +12V / +24V / +48V 入力換算雑音: -120dBu 以下
出力端子	ライン/ヘッドフォン兼用ステレオミニジャック HDMI micro Type D
内蔵スピーカー	400mW 8 Ω モノラルスピーカー
USB	ミニ B タイプ <マストレージークラス動作> クラス: USB2.0 High Speed 仕様: サンプリングレート 44.1kHz 16bit <オーディオインターフェイス動作> クラス: USB2.0 Full Speed 仕様: サンプリングレート 44.1kHz 16bit <ウェブカム動作> 仕様: 映像サイズ WVGA/720p、音声 48kHz 16bit ※ iPad 用オーディオインターフェイス、マストレージークラス動作サポート ※ USB ハスパワー動作
電源	リチウムイオン電池: 最大電圧 DC4.2V、公称電圧 DC3.7V、容量 1,700mAh AC アダプタ (ZOOM AD-17 別売): DC 5V/1A
充電時間	USB 経由: 約 4 時間 30 分 ZOOM AD-17 経由: 約 2 時間 45 分
電池寿命	定格: 約 3 時間 30 分 (動画撮影 720p 30fps, LCD 閉) 実使用: 約 2 時間 (720p 30fps, LCD 開、コンボジャックにコンデンサーマイクを接続)
外形寸法	本体 (最大寸法: アーム収納した状態) 全長: 157.57 × 幅: 47.8 × 高さ: 68.65 mm 本体 (最大寸法: アーム起こした状態) 全長: 156.63 × 幅: 47.8 × 高さ: 118.54 mm 300g (電池含む) マイク (最大寸法) 幅: 50.17 × 奥行: 37 × 高さ: 52.3 mm 40g



## 安全上の注意

このユーザーガイドでは、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークを付けて表示しています。マークの意味は次のとおりです。



「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。



「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

図記号の例



「実行しなければならない（強制）内容」です。



「してはいけない（禁止）内容」です。

### 警告

#### ■ ACアダプターによる駆動

- ① ACアダプターは、必ず ZOOM AD-17（別売）を使用する。
- ② コンセントや配線器具の定格を超える使い方や AC100V 以外では使用しない。

AC100Vと異なる電源電圧の地域(たとえば国外)で使用する場合は、必ず ZOOM 製品取り扱い店に相談して適切な AC アダプターを使用する。

#### ■ 改造について

- ② ケースの開封や改造をしない。

### 注意

#### ■ 製品の取り扱いについて

- ① 落としたり、ぶつかけたり、無理な力を加えない。
- ② 異物や液体を入れないように注意する。

- ② 振動の多いところでは使わない。

#### ■ 使用環境について

- ② 温度が極端に高いところや低いところでは使わない。
- ② 暖房機やコンロなど熱源の近くでは使わない。
- ② 湿度が極端に高いところや水滴のかかることでは使わない。

#### ■ ACアダプターの取り扱いについて

- ① 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く。
- ① 長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く。

このユーザーガイドは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。

## 使用上の注意

### ■ 他の電気機器への影響について

**Q**は、安全性を考慮して本体からの電波放出および外部からの電波干渉を極力抑えております。しかし、電波干渉を非常に受けやすい機器や極端に強い電波を放出する機器の周囲に設置すると影響が出る場合があります。そのような場合は、**Q**と影響する機器とを十分に距離を置いて設置してください。デジタル制御の電子機器では、**Q**も含めて、電波障害による誤動作やデータの破損、消失など思わぬ事故が発生しかねません。注意してください。

### ■ お手入れについて

パネルが汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。それでも汚れが落ちない場合は、湿らせた布をよく拭いて拭いてください。  
クレンザー、ワックスおよびアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

### ■ 故障について

故障したり異常が発生した場合は、すぐに AC アダプターを抜いて電源を切り、他の接続ケーブル類もはずしてください。「製品の型番」「製造番号」「故障、異常の具体的な症状」「お客様のお名前、ご住所、お電話番号」をお買い上げの販売店またはズームサービスまで連絡してください。

### ■ 著作権について



HDMI  
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE



Windows は、米国 Microsoft 社の商標です。Apple、Macintosh、iPad、QuickTime および QuickTime ロゴは、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の登録商標または商標です。SD ロゴ、SDHC ロゴ、SDXC ロゴは商標です。HDMI (High-Definition Multimedia Interface) と **HDMI** は、HDMI Licensing, LLC の商標です。文中のその他の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

他の者が著作権を保有する CD、レコード、テープ、実演、映像作品、放送などから録音する場合、私的使用の場合を除き、権利者に無断での使用は法律で禁止されています。  
著作権法違反に対する処置に関して、(株)ズームは一切の責任を負いません。




VCCI-B

この装置は、クラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 電池についての安全上の注意とお願い

漏液、発熱、発火、破裂、誤飲による大げがややけど、火災などを避けるため、下記の注意事項をよくお読みください。

### ⚠ 危険

- ⊗ リチウムイオン電池 (BT-03) は、 本体と AD-17 (別売) または USB ポートの組み合わせ以外で充電しない。
- ⊗ 電池を分解しない、火の中へ入れない、電子レンジやオープンで加熱しない。
- ⊗ 電池を火のそばや炎天下、高温になった車の中などに放置しない。このような場所で充電しない。
- ⊗ 電池をコインやヘアピンなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- ⊗ 電池を水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹼水などの液体で濡らさない。濡れた電池を充電したり、使用したりしない。

### ⚠ 警告

- ⊗ 電池をハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させたりするなどの衝撃や力を与えない。
- ⊗ 電池が変形・破損した場合は使用しない。
- ⊗ 外装シールをはがしたり、傷つけたりしない。外装シールの一部または、すべてをはがしてある電池や破れのある電池は絶対に使用しない。

### お願い

リチウムイオン電池はリサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部分にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については  
一般社団法人 BRC ホームページ  
<http://www.jbrcc.net/hp/contents/index.html>  
を参照してください。



**zoom**®

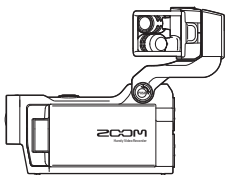
株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3

<http://www.zoom.co.jp>

## 同梱品一覧

パッケージには、次のものが入っています。確認してください。



・QB 本体



・リチウムイオン電池  
(BT-03)



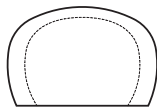
・レンズカバー



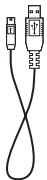
・レンズフード



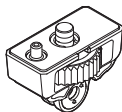
・ストラップ



・ウィンド・スクリーン  
(スポンジ)



・USB ケーブル



・アクセサリマウント  
アダプター



・ユーザーガイド